



あやせ市議会 だより

AYASE

No.167

平成27年(2015年)6月
発行 綾瀬市議会
編集 議会報編集委員会
☎0467-70-5644
メール su3110@city.ayase.kanagawa.jp

ホームページ <http://www.city.ayase.kanagawa.jp/gikai/gikaitop.html>

平成27年度6会計予算を賛成多数で可決

新しい議会構成決まる

3月定例会

3月定例会が、2月26日から3月23日までの26日間の会期で開かれました。この定例会では、平成26年度一般会計ほか4特別会計の補正予算、平成27年度6会計予算、消防長及び消防署長の任命資格を定める条例などの制定、綾瀬市表彰条例の一部改正など、市長から提出された34議案を審議し、それぞれ可決、承認しました。議員提出議案では、議会委員会条例の一部改正を可決しました。また、5月臨時会が13日に選挙後の初議会として開かれ、新しい正副議長や各常任委員会委員などを決定するとともに、市長提出議案の3件を審議し、それぞれ同意、承認しました(審議結果は7ページに掲載)。

施政方針 並びに新年度予算

市長は、平成27年度一般会計予算306億円を柱に、6会計予算を提案し、併せて新年度の施政方針演説を行いました。

した。その中で市長は「地域の活力の向上により都市としての持続可能性を確保すべく、産業・雇用施策の充実や子育て環境の向上といった、将来を見据えた長期的な視野による本市独自の戦略を構築する

こと、将来の世代に向けて希望の持てる綾瀬市の姿を示すことが27年度市政の要である。職員一人一人が自ら考える意識改革を進め、組織横断的な連携体制のもと選択と集中の視点により、『5つの力・プラス1』に総力を挙げて取り組むとともに、市民の皆様と課題を共有しながら一緒に考える、そうした市民協働のまちづくりを進めていくことが極めて重要である。」と述べています。主な施策は、29年度末までに開通を目指す(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ関連事業、福祉・介護・保健・医療の集約・連携強化を図る拠点施設として整備する(仮称)保健福祉センター建設事業、子どもたちの安全・安心な居場所を確保するため、公設(学校の余裕教室など)での新たな放課後児童クラブの整備、3世代ファミリーの定住支援、光・食・文化の祭典の開催、いじめ防止等対策委員会の設置、国史跡神崎遺跡を保存し公開活用する(仮称)神崎歴史公園の整備、エスコ事業による全防犯灯のLED化などで、6議案をそれぞれ可決しました。



新たな20人の議員が誕生しました。これからの4年間、市民の代表として綾瀬市発展のため力を尽くします。

補正予算

一般会計(第6号)、国民健康保険事業特別会計(第2号)、下水道事業特別会計(第1号)、深谷中央特定土地区画整理事業特別会計(第1号)、後期高齢者医療事業特別会計(第1号)の5会計総額で4億8896万5000円増額するものです。一般会計では、個別受信機を設置する防災行政用無線再整備事業費やプレミアム付き商品券を発行する地域消費喚起・生活支援事業費が主なもので、5議案をそれぞれ可決しました。

条例

綾瀬市表彰条例の一部を改

契約

綾瀬市公共下水道根幹的施設の建設工事委託契約に関する協定の契約金額を変更するもので、3議案をそれぞれ可決しました。

指定管理者の指定

深谷大上ふれあいの家の指定管理者として、大上地区社会福祉協議会を指定するもので、全会一致で可決しました。

規約変更の協議

海老名市、座間市及び綾瀬市消防通信指令事務協議会規約を変更するもので、全会一致で可決しました。

市道路線の認定

開発行為により帰属された道路の認定1件を全会一致で可決しました。

人事案件

綾瀬市教育委員会教育長に宇根真琴氏(伊勢原市)を選任するもので、全会一致で同意しました。(案件名と審議結果は7面に掲載しています)

議員提出議案

綾瀬市議会委員会条例の一部を改正し、常任委員会委員定数の見直しなどを行ったもので、全会一致で可決しました。

専決処分の承認

一般会計補正予算(第5号)として、消防活動用品維持管理経費を計上したもので、全会一致で承認しました。

報告

綾瀬市手数料条例の一部を改正する条例について、専決処分の報告があったものです。

5月臨時会

正副議長の選挙を行い、議長に青柳慎議員、副議長に佐竹百里議員を選出したほか、議会運営委員などの各委員を選任しました(各委員会などの構成一覧は6ページに掲載)。

人事案件

監査委員に井上賢二議員を選任するもので、全会一致で同意しました。(案件名と審議結果は7面に掲載しています)

就任あいさつ

市民の皆さまには、日ごから市政ならびに議会活動に對しまして、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私も、このたび議長並びに副議長に就任いたしました。身に余る光栄と存じますとともに、その職責に身の引き締まる思いでございます。



議長 青柳 慎



副議長 佐竹 百里

市議会は、市民の代表としてその負託と信頼に応え、活力のある地域社会の維持発展のため、将来を見据えた政策を見極め、推進しなければなりません。そうした中、私も、中立公正な立場で議会運営に努めてまいります。どうか市民各位のより一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げ、就任のあいさつといたします。